

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和 4 年 4 月 28 日

全国広報コンクールで北本市が内閣総理大臣賞、 久喜市、所沢市、ときがわ町も入選

地方自治体等の優れた広報活動を表彰する「令和 4 年全国広報コンクール（（公社）日本広報協会主催）」の審査結果が発表されました。市内及び県内市町村から 18 点を出展したところ、全国からの応募総数 487 点のうち、北本市が内閣総理大臣賞を受賞しました。さらに久喜市と所沢市が読売新聞社賞に選ばれたほか、ときがわ町も入選となりました。

● 受賞作品の概要

内閣総理大臣賞

広報企画部門 特選

北本市 北本市の暮らしの魅力が自動で拡散！
「屋外の仮設マーケット」がシティプロモーションの鍵に！
「マーケットの学校」と「&green market」

地域の魅力ある個店が集合する「屋外の仮設マーケット」は、市の魅力の発信や向上に効果的であり、市民のまちへの推奨・参加意欲向上に繋がると考え、このマーケットを軸とした事業を開始。マーケット出店者の持つ SNS 等での情報発信力により、行政の人的・費用的負担軽減がされながらも情報発信量は拡大。来場者等の推奨意欲・参加意欲の向上も確認できた。市内で官民主催の新規マーケットも増加し新たな魅力の創出・発信へと繋がっている。

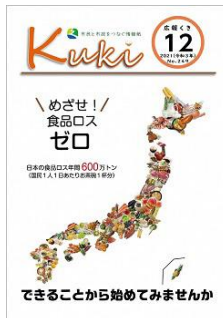
選定理由（日本広報協会より）

広報目線でのシティプロモーションの好例。客観的な現状把握と分析を基にニーズと目標をしっかりと定め、市の政策に資する複合的な一大キャンペーンを展開した力量を高く評価する。特に、目標に対する各プログラムのブレのな

さ、仮設マーケットの出展者の SNS 発信などの他者を巻き込む「自分事化」の手法、今後につなげていく姿勢が素晴らしい。

読売新聞社賞

広報紙部門 市部 入選



久喜市 広報くき (令和3年12月号)

特集記事は「食品ロス」。この問題に対して個人ができること、食糧支援や子ども食堂などを運営している市内団体の取り組みや活動に対する想い、市内高校の生徒による自発的な取り組み等を紹介している。

広報写真部門 組み写真部 入選



所沢市 広報ところざわ (令和3年8月号 表紙)

地域で活動している消防団を市民に周知する「所沢市消防団」の特集。本業と消防団の両方を掛け持つという、消防士との差別化を図りつつ、読者が一目で理解できるように写真のレイアウトを工夫している。

その他

広報紙部門 町村部 入選



ときがわ町 広報ときがわ (令和3年4月号)

特集記事は「食と幸福」。ときがわ町民の特徴である「心臓病の多さ」、「塩分摂取量の多さ」という課題を解決し、町民にときがわ町でより良い未来を迎えていただくための記事になっている。

● コンクールの概要

地方自治体等の広報活動の向上を目的に昭和 39 年から（公社）日本広報協会が主催。

広報紙・ウェブサイト・広報写真（一枚写真・組み写真）・映像・広報企画の 5 部門がある。各部門から特選、入選が決められ、特選受賞団体の中から最も優秀な団体に内閣総理大臣賞が贈られる。また、住民の目線を生かした、特に優れているものを対象に各部門から読売新聞社賞が 1 点ずつ贈られる。

今回のコンクールでは、令和 3 年 1～12 月までに発行、発表、公開、実施されたものが対象。

本県からは、有識者による審査等を経て 5 部門に 18 作品を出品。

● 昨年度の結果

北本市 広報企画部門で入選

横瀬町 広報企画部門で入選

（全国地方自治体等から 475 点の応募）